

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 27 年度第 6 回 議事録 (案)

担当：峯岸邦夫

日時	平成 28 年 3 月 1 日 (火) 15:20~17:50					場所	地盤工学会会議室	
部長	大河原 正文	○	★理事	松本 樹典	○	幹事	峯岸 邦夫	○
部員	浅田 素之	×	部員	伊貝 聡司	○	★部員	海野 寿康	×
部員	長田 昌彦	×	★部員	佐藤 毅	×	部員	仙頭 紀明	○
部員	高柳 剛	×	部員	塚本 良道	×	部員	浜田 英治	○
部員	平井 貴雄	×	部員	藤原 照幸	○	部員	宗像 保男	○
オブザーバー	中川 直	×	オブザーバー	竹下 祐二	○	事務局	長尾 美咲 齋藤 あや	○ ○

★：H27 年度新任 ○：出席 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-27.6.0	平成 27 年度 第 5 回基準部会議事録案
資料-27.6.1	平成 28 年度第三次予算案関連資料
資料-27.6.2	平成 28 年度事業計画まえばん
資料-27.6.3	平成 27 年度事業報告まえばん作成依頼
資料-27.6.4	書籍増刷に伴う販売単価
資料-27.6.5	中長期財政検討委員会ヒアリングメモ
資料-27.6.6	JIS 原案作成委員会構成の基本方針 (案)
資料-27.6.7	平成 27 年度予算執行状況、売上数・在庫数
資料-27.6.8	赤本 WG メンバー表
資料-27.6.9	地盤調査規格・基準委員会 次期委員長案
資料-27.6.10	「過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法」への意見に対する検討結果
資料-27.6.11	平成 27 年度第 2 回技能試験実施委員会議事録案
資料-27.6.12	技能試験報告会開催案内
資料-27.6.13	「土質試験 基本と手引き (第二回改訂版)」見積
資料-27.6.14	「打戻し施工によるサンドコンパクションパイル工法-設計・施工マニュアル」見積
資料-27.6.15	「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説」見積
資料-27.6.16	「単孔を利用した地下水流向流速測定方法」部数と価格の比較表
資料-27.6.17	理事会 (H28/1/26、2/24) 報告資料
資料-27.6.18	社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会趣意書
資料-27.6.19	第 1 回学会の電子化を総括的に議論する WG 議事録案
資料-27.6.20	ISO 海外出張
資料-27.6.21	地盤工学の「用語」に関する JIS 規格素案への意見に対する検討結果 (学会誌原稿)
資料-27.6.22	会員からの質問および回答
資料-27.6.23	「水圧破碎法による初期地圧の測定方法」(公示文案)

資料-27.6.24	平成 27 年度第 3 回地盤調査規格・基準委員会 WG3 議事録案
資料-27.6.25	平成 27 年度第 2 回地盤調査規格・基準委員会 WG10 議事録案
資料-27.6.26	平成 27 年度第 3 回地盤調査規格・基準委員会議事録案
資料-27.6.27	会員からの質問および回答
資料-27.6.28	平成 27 年度技能試験収支報告
回覧資料	

審議事項

1. 前回議事録の確認

(資料-27.6.0, pp.1-8)

峯岸幹事より、資料に基づき前回議事録(案)について説明があり、審議事項11.(2)の「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説(第2回改訂版)」の増刷数を300部から3000部に修正することで承認された。

2. 全体関係

(1) 平成28年度第三次予算案

(資料-27.6.1, pp.9-10)

大河原部長より、資料に基づき三次予算について説明があり、三次案に対して総務部より四次案が提示され、約600万円の減額予算ではあるが、承認された。

(2) 平成28年度事業計画「まえぶん」

(資料-27.6.2, pp.11-13)

大河原部長より、資料に基づき説明があり、「、」、「、」を統一すること、地盤工学用語のJIS化に関する部分「JIS規格素案を学会誌に公示し、意見募集を行うとともに」が実施済であることから削除してもらうことで承認された。なお、平成28年度事業方針、事業計画については11/5に承認済みとの追加説明があった。

(3) 平成27年度事業報告「まえぶん」

(資料-27.6.3, p.14)

大河原部長より、資料に基づき説明があり、作成に当たっては部長に一任で承認された。

(4) 書籍増刷に伴う販売単価について

(資料-27.6.4, pp.15-16)

大河原部長より、資料に基づき説明があり、販売を丸善に委託した段階で会員価格が定価の1割引になり、実質値上げになっていることから、価格の改定は行わないことが承認された。

(5) 委員会のあり方

(資料-27.6.5, pp.17-18)

大河原部長より、資料に基づき説明があり、引き続き継続して審議をすることになった。

理事会審議 (6) 「JIS原案作成委員会」の構成

(資料-27.6.6, pp.19-24)

伊貝部員より、資料に基づき説明があり、審議の結果、委員会コストを抑え、省力化、青本改訂にも対応できるシステムチックな構成にするなどを条件に、承認された。なお、3月の理事会での承認を得ないと主務大臣への申出など今後の予定に支障をきたすため早急に対応することになった。

(7) 予算執行状況、書籍売上・在庫数(丸善のみ)

(資料-27.6.7, pp.25-31)

長尾事務局員より、資料に基づき説明があり、予算執行状況、出版物の販売状況が確認された。

(8) 未払金の処理

「(改訂版)地盤調査の方法と解説」原稿料:70,376円(林宏一様15086円、坂本博紀様55290円)(平成24年度未払金として計上)

長尾事務局員より、資料に基づき未払金の処理について説明があり、確認された。また、年度末までに連絡が取れない場合は、雑収入として処理されるとのことであった。

(9) その他

特になし

3. 委員等の異動

理事会報告 (1) 室内試験規格・基準委員会

(資料-27.6.8, p.32)

藤原部員より、資料に基づき委員長候補として豊田浩史氏を推薦する旨提案があり、審議の結果承認された。

理事会審議 (2) 地盤調査規格・基準委員会

(資料-27.6.9, p.33)

浜田部員より、資料に基づき委員長候補として末政直晃氏を推薦する旨提案があり、審議の結果承認された。

(3) ISO国内委員会

特になし

(4) 地盤設計・施工基準検討委員会

特になし

(5) 表記法検討委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

特になし

(7) 基準英訳化に関する実行委員会

特になし

(8) 部員の異動

特になし

4. ISO 国内委員会 関係

特になし

5. 地盤工学表記法委員会 関係

特になし

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

理事会審議 (1) 新規制定基準案「過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法」

(資料-27.6.10, pp.34-40)

藤原部員より、資料に基づき説明があり、原案通り承認された。

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

特になし

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

特になし

9. 技能試験実施委員会 関係

理事会報告 (1) 優良事業所証明制度

(資料-27.6.11, p.41-44)

藤原部員より、資料に基づき優良事業所証明制度について説明があったが、過去3年間連続して参加して、全試験項目について所定の精度を満足している機関に平成28年度から優良事業所証明書を発行するのは、事前(3年前)に予告をしていなかったので不公平感が生じる恐れがあるなどの意見があり、発行に関しては、引き続き慎重に検討をすることになった。

理事会審議 (2) 平成27年度技能試験報告会

(資料-27.6.12, p.45)

- ・主催 技能試験実施委員会
- ・開催日 平成28年5月30日(月)
- ・場所 地盤工学会地階大会議室
- ・対象 平成27年度技能試験の参加機関(のみ)
- ・参加無料(参加機関への特典)

藤原部員より、資料に基づき技能試験報告会開催について提案があり、審議の結果、予算上問題がなければ開催して良いことになった。

理事会報告 (3) 平成28年度技能試験実施

藤原部員より、前掲の資料に基づき平成28年度技能試験実施について説明があり、原案通り承認された。

10. 基準英訳化に関する実行委員会 関係

特になし

11. 基準部所管刊行物

(1) 「土質試験 基本と手引き(第二回改訂版)」の増刷(メール審議済み)

(資料-27.6.13, pp.46-47)

すでにメール審議で承認済み

理事会報告 (2) 「打戻し施工によるサンドコンパクションパイル工法-設計・施工マニュアル」の増刷

(資料-27.6.14, pp.48-50)

長尾事務局員より、資料に基づき「打戻し施工によるサンドコンパクションパイル工法-設計・施工マニュアル」の増刷について説明があり、審議の結果200部増刷することになった。

(3) 「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説」の増刷(見積金額の変更)

(資料-27.6.15, p.51)

長尾事務局員より、資料に基づき「グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説」の増刷の見積金額の変更について説明があり、確認された。

(4) 小冊子の販売

(資料-27.6.16, p.52)

浜田部員より、資料に基づき「単孔を利用した地下水流向流速測定方法」の販売価格について説明があり、審議の結果、第2案の定価 1000 円（会員価格 900 円）になった。

12. その他

特になし

報告事項

1. 理事会（H28/1/26, 2/24）開催報告

(資料-27.6.17, pp.53-62)

大河原部長より、資料に基づき理事会の報告がなされた。

2. 全体関係

(1) 「社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会」からの情報提供

(資料-27.6.18, p.63)

大河原部長より、資料に基づき「社会実装に向けた新しい地盤環境管理と基準に関する研究委員会」の概略説明があり、その後、委員長の肴倉宏史氏より追加資料に基づき詳細な説明があった。

(2) 学会の電子化を総括的に議論する WG

(資料-27.6.19, pp.64-67)

藤原部員より、資料に基づき「学会の電子化を総括的に議論する WG」の活動報告がなされた。

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

① 平成 27 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)	金額
	助成	受託			
・土木学会	0 万円		○		
・三菱総合研究所 (回答作成)	0 万円		○		
・三菱総合研究所 (旧重点TC旅費)	0 万円		○		
・日本建設業連合会	50 万円		○		
・ISO/TC190 関係 (研究委託)	0 万円		○		
・三菱総合研究所 (国際標準開発事業)		840 万円	○		
小計	150 万円	840 万円			
合計	990 万円				

峯岸幹事より、上記表に基づき ISO 活動費について報告がなされた。

② 国際会議派遣

(資料-27.6.20, p.68)

長尾事務局員より、資料に基づき ISO 国際会議派遣の報告がなされた。

(2) 地盤工学表記法委員会

① 会告原稿 (JIS 用語素案_意見検討結果)

(資料-27.6.21, p.69)

伊貝部員より、資料に基づき JIS 用語素案意見検討結果について報告がなされた。なお、資料中の単位の間違え (「25MNm²」→「25MN/m²」) について指摘があった。

② 質問と回答 (せん断抵抗角)

(資料-27.6.22, pp.70-71)

伊貝部員より、資料に基づき会員の質問に対する回答について報告がなされた。

(3) 室内試験規格・基準委員会

特になし

(4) 地盤調査規格・基準委員会

① 会告原稿 (「水圧破砕法による初期地圧の測定方法」_公示)

(資料-27.6.23, p.72)

浜田部員より、資料に基づき測定方法公示の原稿について報告がなされた。

② 地盤調査規格・基準委員会 WG3 (平成 27 年度第 3 回) 議事録

(資料-27.6.24, pp.73-74)

浜田部員より、資料に基づき WG3 の議事録について報告がなされた。

③ 地盤調査規格・基準委員会 WG10 (平成 27 年度第 2 回) 議事録

(資料-27.6.25, p.75)

浜田部員より、資料に基づき WG10 の議事録について報告がなされた。

- ④地盤調査規格・基準委員会（平成 27 年度第 3 回）議事録案 **（資料-27.6.26, pp.76-77）**
浜田部員より、資料に基づき地盤調査規格・基準委員会の議事録について報告がなされた。
- ⑤質問と回答 **（資料-27.6.27, pp.78-80）**
浜田部員より、資料に基づき**会員愛鉄**からの質問に対する回答について報告がなされた。
- (5) 地盤設計・施工基準委員会
特になし
- (6) 技能試験実施委員会
 - ①平成 27 年度技能試験収支報告 **（資料-27.6.28, p.81）**
藤原部員より、資料に基づき平成 27 年度技能試験関連の収支について報告がなされた。
 - ②委員会（平成 27 年度第 2 回）議事録 **（資料-27.6.11, pp.41-44）**
藤原部員より、資料に基づき第 2 回委員会議事録について報告がなされた。
- (7) 基準英訳化に関する実行委員会
特になし
- (8) 英文HP
特になし

4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会

●H27 年度 基準部関係委員会開催状況

委 員 会 名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	大河原 正文	5/12, 7/21, 9/15, 11/5, 1/7, 3/1
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	今村 聡 木幡 行宏 川端 淳一 坂井 宏行 宮田 喜壽	5/8, 7/10, 10/21, 12/10
室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG13 岩石の一軸引張試験基準化 WG ・WG14 過酸化水素水による土および岩石の酸性化可能性試験方法基準化 WG	川崎 了 (松川尚史) (肴倉宏史) (神谷浩二) (片岡沙都紀) (藤岡一頼) 木幡 行宏 大島 昭彦 谷 和夫 川地 武	6/19, 1 1 1 1 1 10/29 — 7/15 5/14, 7/24, 9/30, 11/6, 2/15

地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 載荷試験 ・WG6 現場密度試験 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング ・WG9 地盤調査の計画、資料調査・地質調査 ・WG10 地下水面上の地盤を対象とした透水試験方法基準化WG ・WG11 動的コーン貫入試験方法JIS規格化WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	利藤 房男 斉藤 秀樹 正垣 孝晴 進士 喜英 大島 昭彦 大島 昭彦 三嶋 信雄 上野 将司 江種 伸之 長田 昌彦 西垣 誠 大島 昭彦 伊藤 高敏	7/7, 10/8, 2/25 1 1 6/8, 9/25, 1/18 1 1 1 1 1 1 4/13, 12/11 1 1 1 1 5/20, 8/20, 12/10 3/10
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	1 1 1 1 1 1
地盤工学表記法検討委員会 ・WG-A	大島 昭彦	
技能試験実施委員会	日置 和昭	7/13, 1/15
基準英訳化に関する実行委員会	竹下 祐二	7/2, 11/5, 1/7, 3/1

峯岸幹事より、上記表に基づき各委員会のおよびWGの活動について報告がなされた。また、浜田部員より、地盤調査規格・基準委員会WG11の名称が「動的コーン貫入試験方法基準化WG」から「動的コーン貫入試験方法JIS規格化WG」に変更された旨、報告がなされた。

5. その他

- 1) 理事会（平成28年3月15日（火））への審議事項・報告事項
審議事項、報告事項は議事録（案）中に明記。
- 2) 総務部会（平成28年3月7日（月）開催予定）への提案事項
今回は特になし。
- 3) 次回以降の部会開催日
 - ・ 28年度第1回：第1案 平成28年4月26日（火）14:00～
第2案 平成28年 月 日（ ）14:00～
（対応理事会 H28.5.17 or H28.6.8）

★ 平成27年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月22日（水） ※書面審議
- ② 5月15日（金）
- ★ 6月11日（木） 総会／理事会
- ③ 6月18日（木） ※書面審議
- ④ 7月28日（火）
- ⑤ 10月6日（火）
- ⑥ 10月28日（水） ※書面審議
- ⑦ 11月24日（火）
- ⑧ 12月22日（火） ※書面審議
- ⑨ 1月26日（火）
- ⑩ 2月24日（水） ※書面審議
- ⑪ 3月15日（火）

- ⑫ 4月20日(水) ※書面審議
- ⑬ 5月17日(火)
- ★ 6月~~9日(木)~~8日(水) 総会/理事会